

講義名	(対面)中国語リスニング【GSP生用】		
科目区分	グローバル		
担当教員	関 梅		
開講期・曜日・時限	後期 火曜日 2時限	授業形態	
	2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツマネジメントコース / 2019年度 人間社会学部 人間健康学科 スポーツ健康コース / 2019年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2019年度 人間社会学部 観光学科 ホテル・ブライダルコース / 2019年度 人間社会学部 観光学科 観光事業コース / 2019年度 人間社会学部 観光学科 /		
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要			
この科目はGSPクラスの中国語A/Bで習い終えた者を対象とする。この科目の狙いは中国語の「読む、書く、聞く、話す」の中の「聞く、話す」に重点を置き、リスニングの力を伸ばしていくことである。 この授業では、中国語の語彙、短文の音読トレーニングをし、ディクテーションのトレーニングも行う。さらにHSK3級レベルのリスニングのトレーニングも行う予定をしている。			

到達目標			
中国語検定試験3級・HSK3級レベル 簡単な会話の聞き取りができる。 長文のディクテーションの完成ができ、内容を理解する。 長文の音声を読み、概要が理解できる 長文の音読ができる。			

提出課題			
毎回のリスニングのトレーニングを受けた結果の提出を求める。 また、毎回の授業でHSKの課題を提出してもらう。			

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック			
前回のリスニングの結果を講評する。 また、提出した課題についても講評を行う。			

評価の基準			
平常点（出席、課題の提出、小テスト （対面授業の場合）中間テスト、期末テスト 評価の基準について、教室で詳しい説明を行う。			

履修にあたっての注意・助言他			
語学の授業は実践的なものなので活発な取り組みを期待します。授業中の積極的な態度は大いに評価する。 更に授業外の予習復習は欠かせないため、怠ることなく努力してほしい。			

教科書
.プリント教材使用。

プリント資料及び参考文献

授業計画
<ol style="list-style-type: none"> ウォーミングアップ・学力レベルチェック 音読・リスニング 復習・ディクテーション 復習・音読・リスニング 復習・ディクテーション 復習・音読・リスニング 復習・音読・リスニング 復習・ディクレーション 中間まとめ&テスト HSKリスニングトレーニング HSKリスニングトレーニング HSKリスニングトレーニング HSKリスニングトレーニング HSKリスニングトレーニング HSKリスニングトレーニング 模擬テスト&解説

授業形態（アクティブ・ラーニング）	
	ア：PBL（課題解決型学習）
<input type="radio"/>	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
	ウ：ディスカッション、ディベート
	エ：グループワーク
	オ：プレゼンテーション
	カ：実習、フィールドワーク

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間
リスニングのレベルアップは授業外での努力は欠かせないため、毎回の授業の後にMoodleにアップした音声ファイルを聞くことは宿題となっている。また、HSK試験に必要な単語及びフレーズの小テストを順次行っていくので、そのための勉強時間も確保しなければならない。 毎日の学習時間は1時間以上が必要。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述
本講義では基本的にICT活用をして授業を進めていく。 具体的には、アクティブ教室で講義を行い、音声はiPadとコードレススピーカーを使用する； リスニングの内容や文法説明については教室にあるプロジェクターを利用する。 宿題としてのリスニングの音声ファイルの配布はMoodleを使用する。

実務経験の有無及び活用

備考
受講者の習得状況に応じて授業の進度を調整する。